

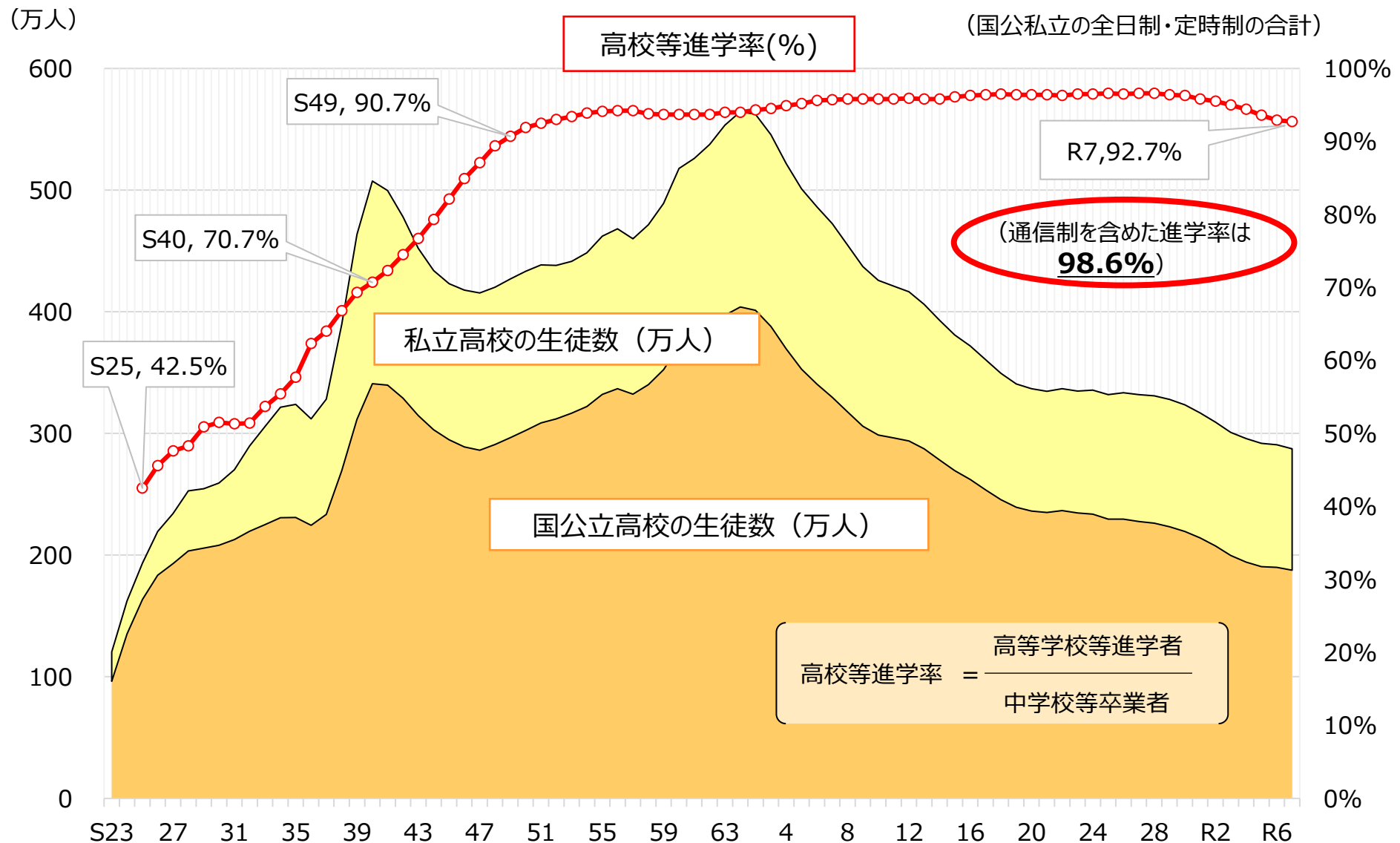
高等学校教育の現状について

令和8年8月

初等中等教育局高等学校振興課

高等学校等への進学率【推移】

○ 高等学校等への進学率は、令和7年度には98.6%にのぼっている。



※「高等学校等進学者」とは、中学校・義務教育学校・特別支援学校（中学部）卒業者及び中等教育学校前期課程修了者のうち高等学校、中等教育学校後期課程及び特別支援学校（高等部）の本科・別科並びに高等専門学校に進学した者（就職進学した者を含み、過年度中卒者等を含まない。）

（出典）文部科学省「学校基本調査」

高等学校の学校数（全日制・定時制） [推移]

		H7	H12	H17	H22	H27	R2	R7	H7からのR7 増減数	H7からのR7 増減率
全日制 ・ 定時制	合計	5,501	5,478	5,418	5,116	4,939	4,874	4,761	▲740	▲13.5%
	国公立	4,181	4,160	4,097	3,795	3,619	3,552	3,441	▲740	▲17.7%
		全日	3,305	3,351	3,318	3,124	2,993	2,858	▲447	▲13.5%
		定時	171	166	170	178	169	168	▲3	▲1.8%
		併置	705	643	609	493	445	415	▲290	▲41.1%
	私立	1,320	1,318	1,321	1,321	1,320	1,322	1,320	0	0.0%
		全日	1,253	1,269	1,281	1,288	1,295	1,297	44	3.5%
		定時	13	10	10	6	4	3	▲10	▲76.9%
		併置	54	39	30	27	26	20	▲34	▲63.0%

※ 「併置」とは、全日制と定時制の両方の課程を設置している学校である。

（出典）文部科学省「学校基本調査」

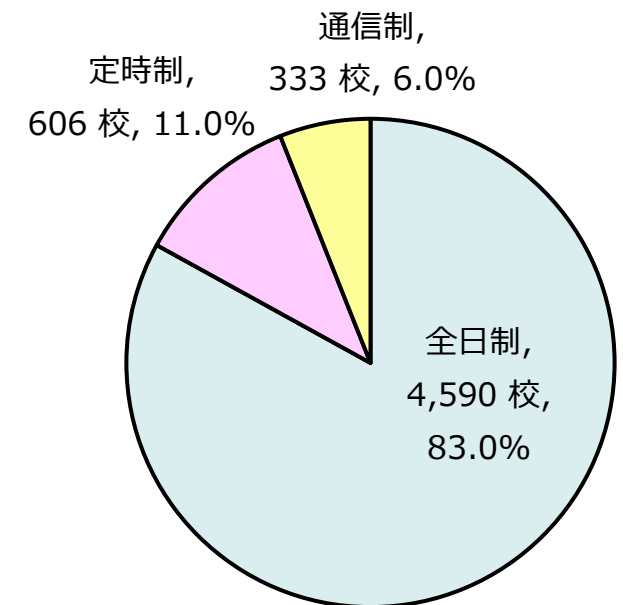
高等学校の学校数（令和7年度）

- 高等学校の学校数（令和7年度）について、全日制高校は4,590校（全体の83.0%）、定時制高校は606校（全体の11.0%）、通信制高校は333校（全体の6.0%）。

（全日制・定時制課程）

（校）

	国立	公立	私立	総数
全日制	15	2,843	1,297	4,155
定時制	—	168	3	171
全定併置	—	415	20	435
総計	15	3,426	1,320	4,761



（通信制課程）

（校）

	国立	公立	私立	総数
独立校	—	6	137	143
併置校	—	76	114	190
総計	—	82	251	333

※一つの学校に課程が併置されている場合は、それぞれの課程について、重複して計上。

（出典）文部科学省「学校基本調査」

高等学校の学校数（学科別） [令和7年度]

		国立 (全日制)	公立				私立				合計				割合
			全日制	定時制	全定 併設	計	全日制	定時制	全定 併設	計	全日制	定時制	全定 併設	計	
普通		11	1,995	167	237	2,399	1,265	2	16	1,283	3,271	169	253	3,693	56.6%
専門教育を主とする学科	専門高校	1	1,296	57	124	1,477	401	6	4	411	1,698	63	128	1,889	29.0%
	農業		270	10	9	289	3			3	273	10	9	292	4.5%
	工業	1	334	11	83	428	81		2	83	416	11	85	512	7.8%
	商業		382	25	32	439	126	3	2	131	508	28	34	570	8.7%
	水産		42			42					42			42	0.6%
	家庭		157	9		166	87	3		90	244	12		256	3.9%
	看護		29			29	66			66	95			95	1.5%
	情報		21	2		23	4			4	25	2		27	0.4%
	福祉		61			61	34			34	95			95	1.5%
	その他（※）	1	442	3	1	446	114			114	557	3	1	561	8.6%
総合学科		2	310	38	9	357	20	2		22	332	40	9	381	5.8%
合計		15	4,043	265	371	4,679	1,800	10	20	1,830	5,858	275	391	6,524	100%

※「その他」の学科は、専門教育を主とする学科のうち「農業」～「福祉」に関する学科以外の学科（理数、体育、音楽、美術、外国語、国際関係など）の合計

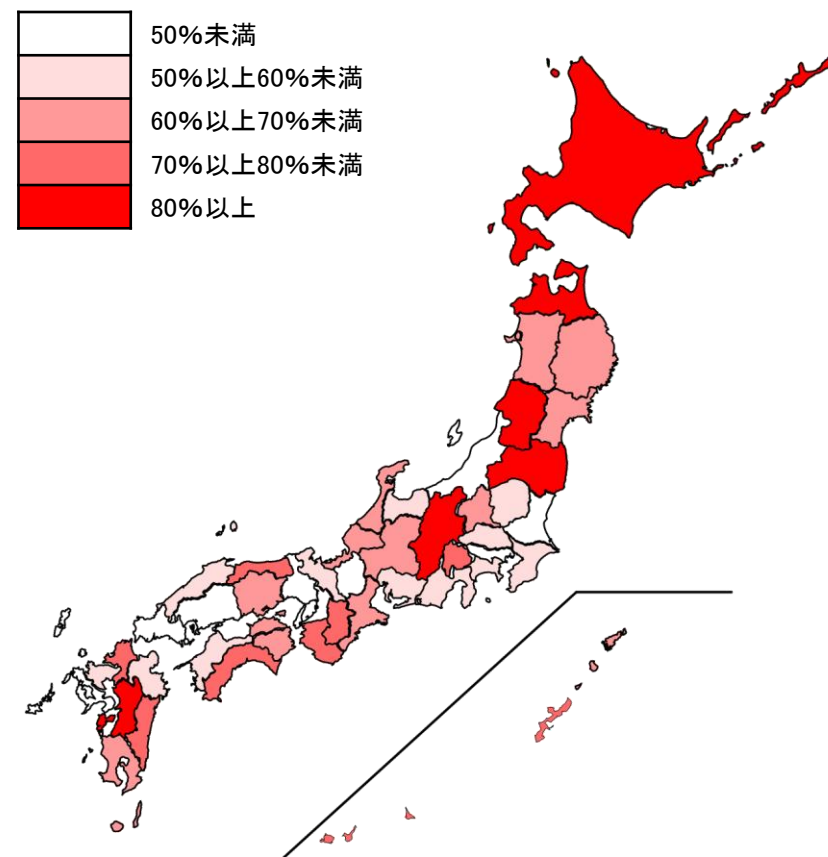
※一つの学校が2つ以上の学科を持つ場合は、それぞれの学科について、重複して計上。

（出典）文部科学省「学校基本調査」

公立高等学校の配置（公立高等学校の立地が0ないし1である市区町村）

- 令和7年5月1日時点で、全国の市区町村（1,741）のうち、公立高等学校の立地が0ないし1であるものは1,111（63.8%）。
 内訳は0が506（29.1%）、1が605（34.8%）。
 ○公立高等学校の立地が0ないし1である市区町村の数は、令和元年度の1,088（62.5%）より増加。
 ○各都道府県における公立高等学校の立地が0ないし1の市区町村の割合が最も高いのは北海道の84.9%、最も低いのは兵庫県の29.3%。

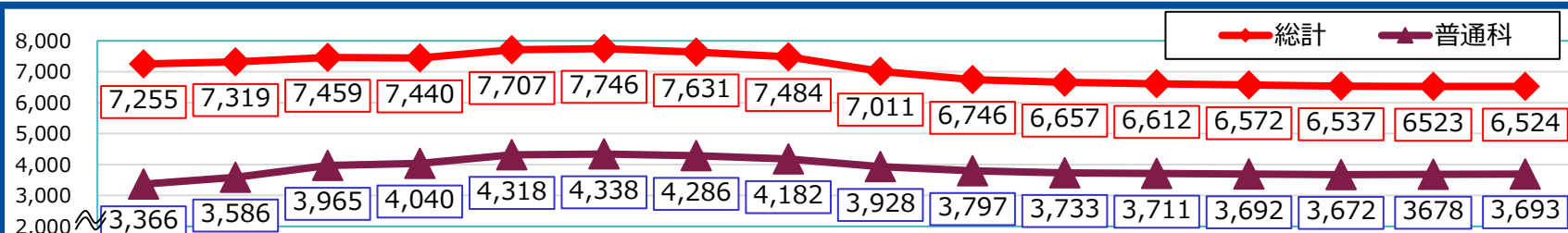
都道府県	割合	自治体数		内訳（立地）		都道府県	割合	自治体数		内訳（立地）	
		（該当数 / 総数）		0校	1校			（該当数 / 総数）		0校	1校
北海道	84.9%	（ 152 / 179 ）		55	97	滋賀県	36.8%	（ 7 / 19 ）		4	3
青森県	80.0%	（ 32 / 40 ）		22	10	京都府	50.0%	（ 13 / 26 ）		8	5
岩手県	63.6%	（ 21 / 33 ）		4	17	大阪府	48.8%	（ 21 / 43 ）		10	11
宮城県	65.7%	（ 23 / 35 ）		5	18	兵庫県	29.3%	（ 12 / 41 ）		1	11
秋田県	68.0%	（ 17 / 25 ）		9	8	奈良県	76.9%	（ 30 / 39 ）		19	11
山形県	80.0%	（ 28 / 35 ）		10	18	和歌山県	73.3%	（ 22 / 30 ）		13	9
福島県	81.4%	（ 48 / 59 ）		27	21	鳥取県	78.9%	（ 15 / 19 ）		10	5
茨城県	45.5%	（ 20 / 44 ）		6	14	島根県	52.6%	（ 10 / 19 ）		3	7
栃木県	56.0%	（ 14 / 25 ）		4	10	岡山県	63.0%	（ 17 / 27 ）		10	7
群馬県	65.7%	（ 23 / 35 ）		13	10	広島県	39.1%	（ 9 / 23 ）		1	8
埼玉県	57.1%	（ 36 / 63 ）		12	24	山口県	47.4%	（ 9 / 19 ）		2	7
千葉県	51.9%	（ 28 / 54 ）		14	14	徳島県	66.7%	（ 16 / 24 ）		9	7
東京都	32.3%	（ 20 / 62 ）		7	13	香川県	64.7%	（ 11 / 17 ）		4	7
神奈川県	51.5%	（ 17 / 33 ）		7	10	愛媛県	50.0%	（ 10 / 20 ）		1	9
新潟県	46.7%	（ 14 / 30 ）		8	6	高知県	79.4%	（ 27 / 34 ）		16	11
富山県	53.3%	（ 8 / 15 ）		2	6	福岡県	70.0%	（ 42 / 60 ）		22	20
石川県	63.2%	（ 12 / 19 ）		2	10	佐賀県	55.0%	（ 11 / 20 ）		4	7
福井県	64.7%	（ 11 / 17 ）		6	5	長崎県	38.1%	（ 8 / 21 ）		2	6
山梨県	77.8%	（ 21 / 27 ）		11	10	熊本県	80.0%	（ 36 / 45 ）		22	14
長野県	80.5%	（ 62 / 77 ）		40	22	大分県	55.6%	（ 10 / 18 ）		2	8
岐阜県	66.7%	（ 28 / 42 ）		14	14	宮崎県	73.1%	（ 19 / 26 ）		13	6
静岡県	51.4%	（ 18 / 35 ）		4	14	鹿児島県	67.4%	（ 29 / 43 ）		14	15
愛知県	50.0%	（ 27 / 54 ）		8	19	沖縄県	70.7%	（ 29 / 41 ）		18	11
三重県	62.1%	（ 18 / 29 ）		8	10	全国	63.8%	（ 1,111 / 1,741 ）		506	605



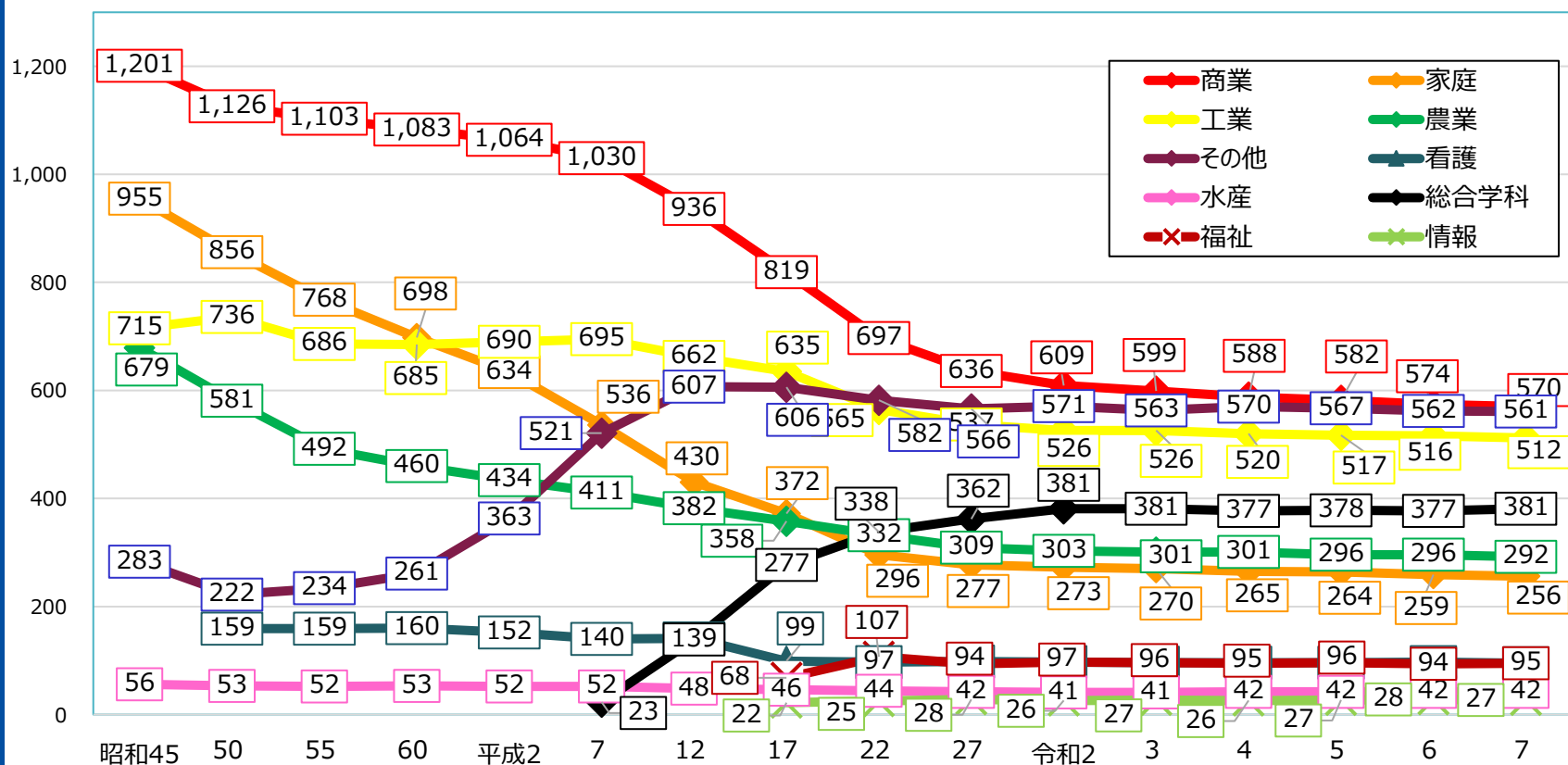
高等学校の学科数（学科別） [推移]

(全日制・定時制課程)

総計・普通科



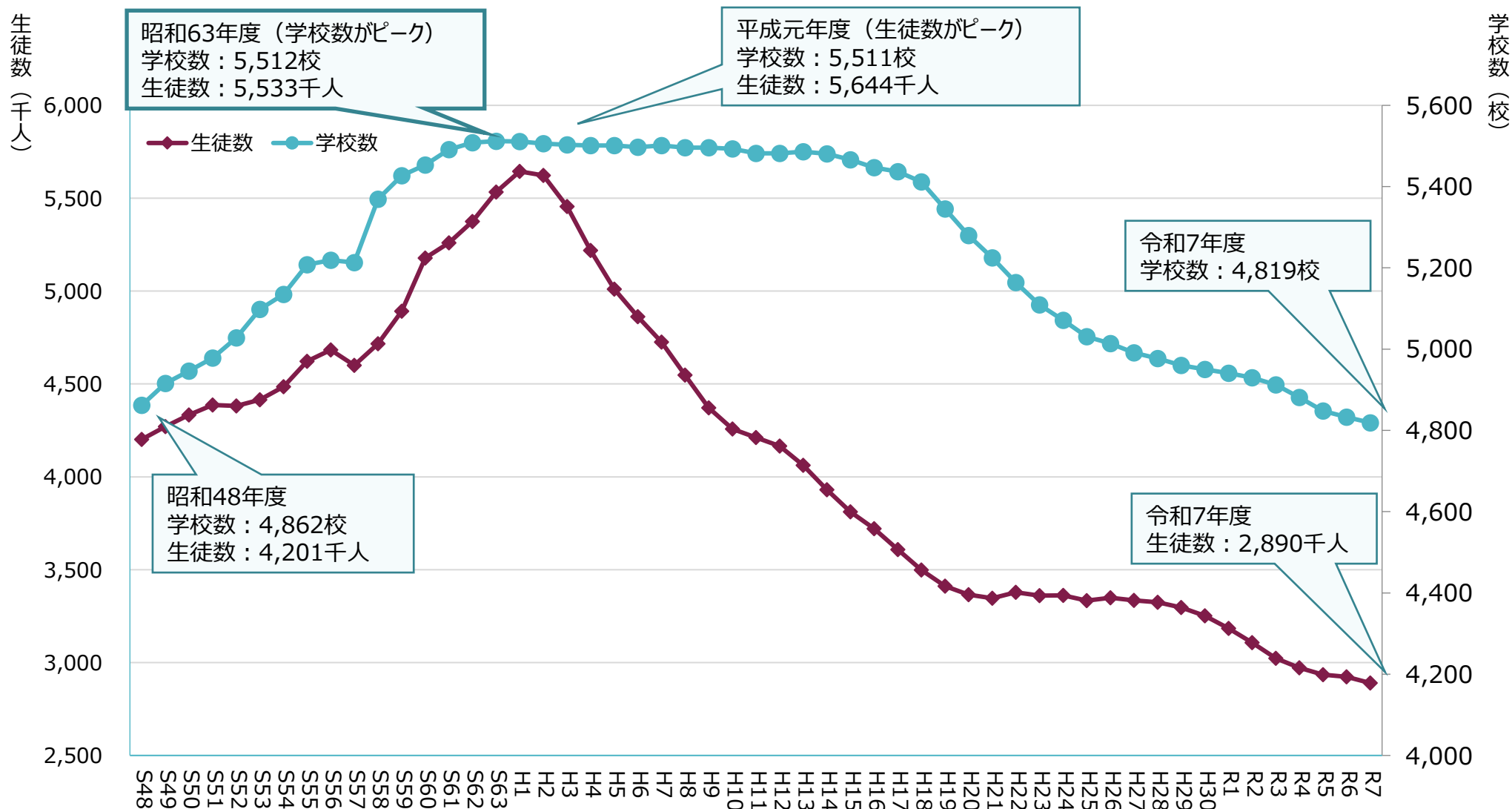
専門学科・総合学科



(出典) 文部科学省「学校基本調査」

全日制・定時制 高等学校等の学校数と生徒数の推移

○ 全日制・定時制の高等学校等は、昭和63年度に学校数が最多の5,512校、平成元年度に生徒数が最多の5,644千人に達した。以降、学校数・生徒数ともに減少しており、令和4年度には、生徒数が初めて300万人を下回った。



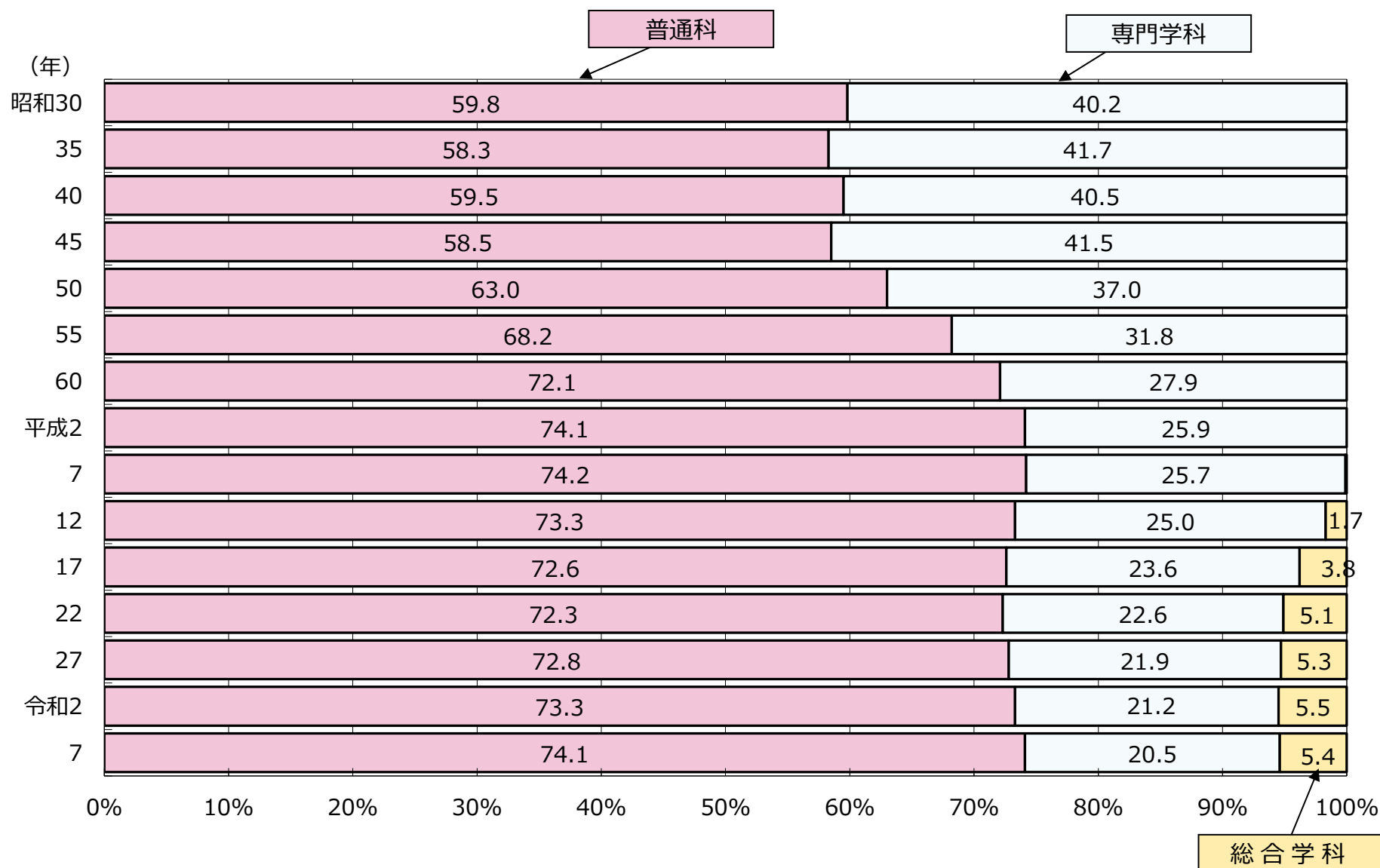
(※) 学校数は、国立・公立・私立学校（全日制・定時制）、中等教育学校後期課程（H11年度以降）の合計値。

(※) 生徒数は、国立・公立・私立学校（全日制・定時制）、中等教育学校後期課程（H11年度以降）の合計値。（専攻科、別科の生徒数を含む。）

(出典) 文部科学省「学校基本調査」

高等学校の生徒数（学科別・構成割合）

- 専門教育を主とする学科の比率は年々減少。普通科は最近30年間、ほぼ一定（約7割）で推移。

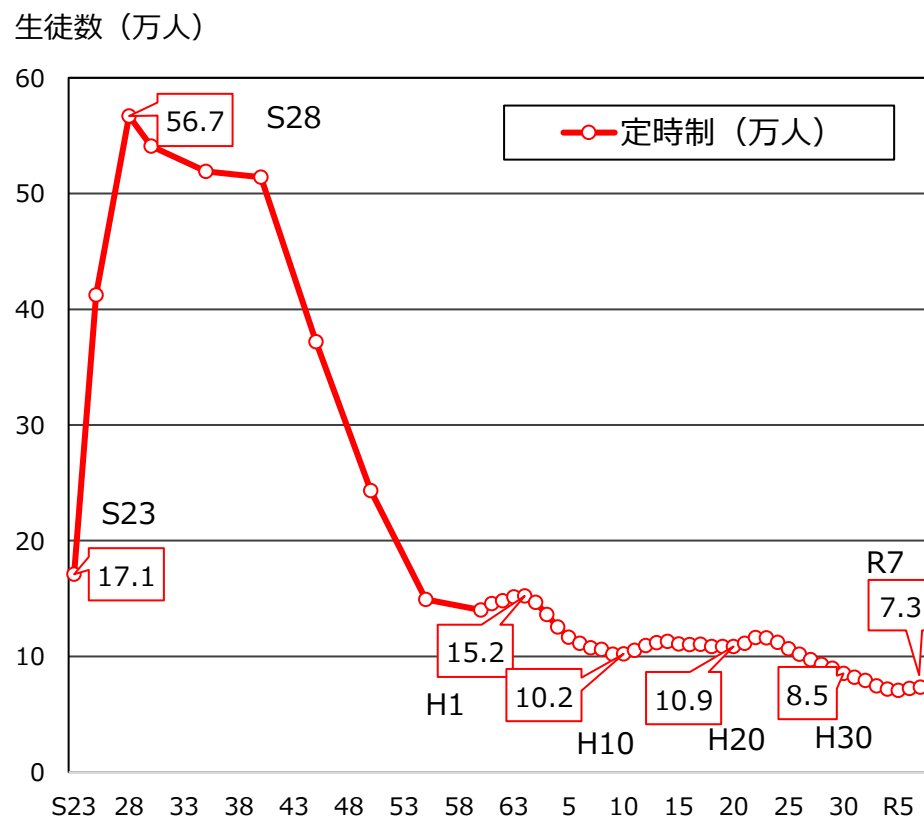


※全日制・定時制課程の生徒数の割合。
 ※総合学科は平成6年度より制度化。

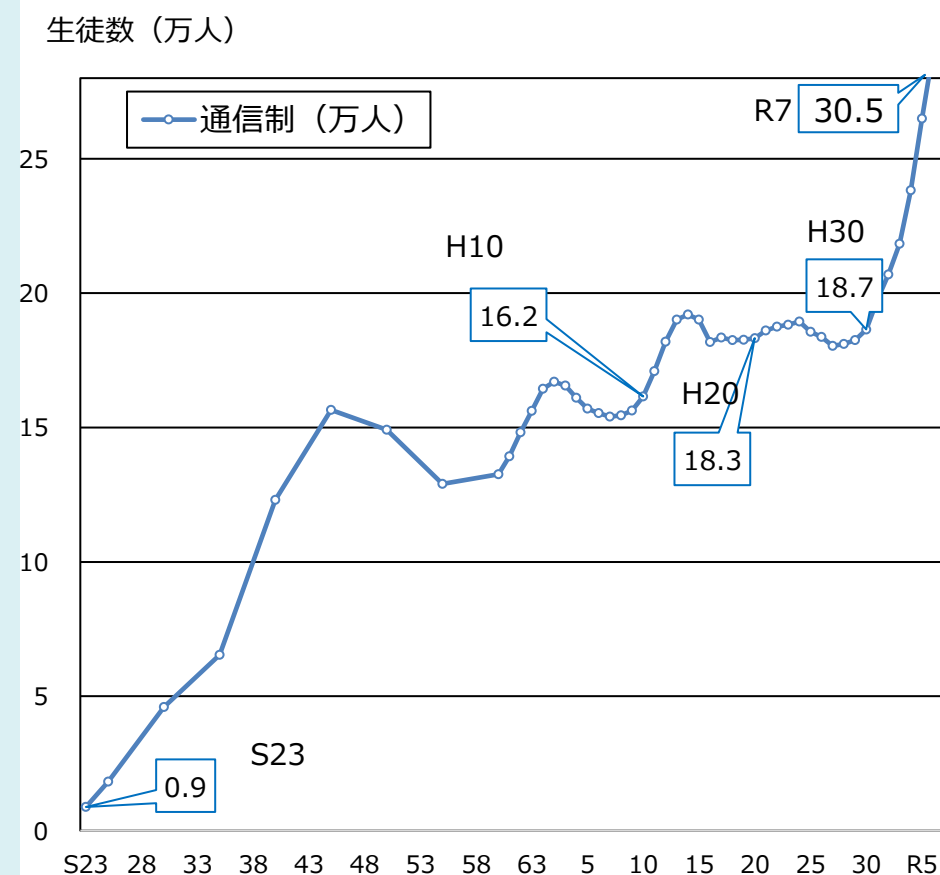
（出典）文部科学省「学校基本調査」

高等学校の生徒数（定時制・通信制課程の推移）

定時制課程の生徒数の推移

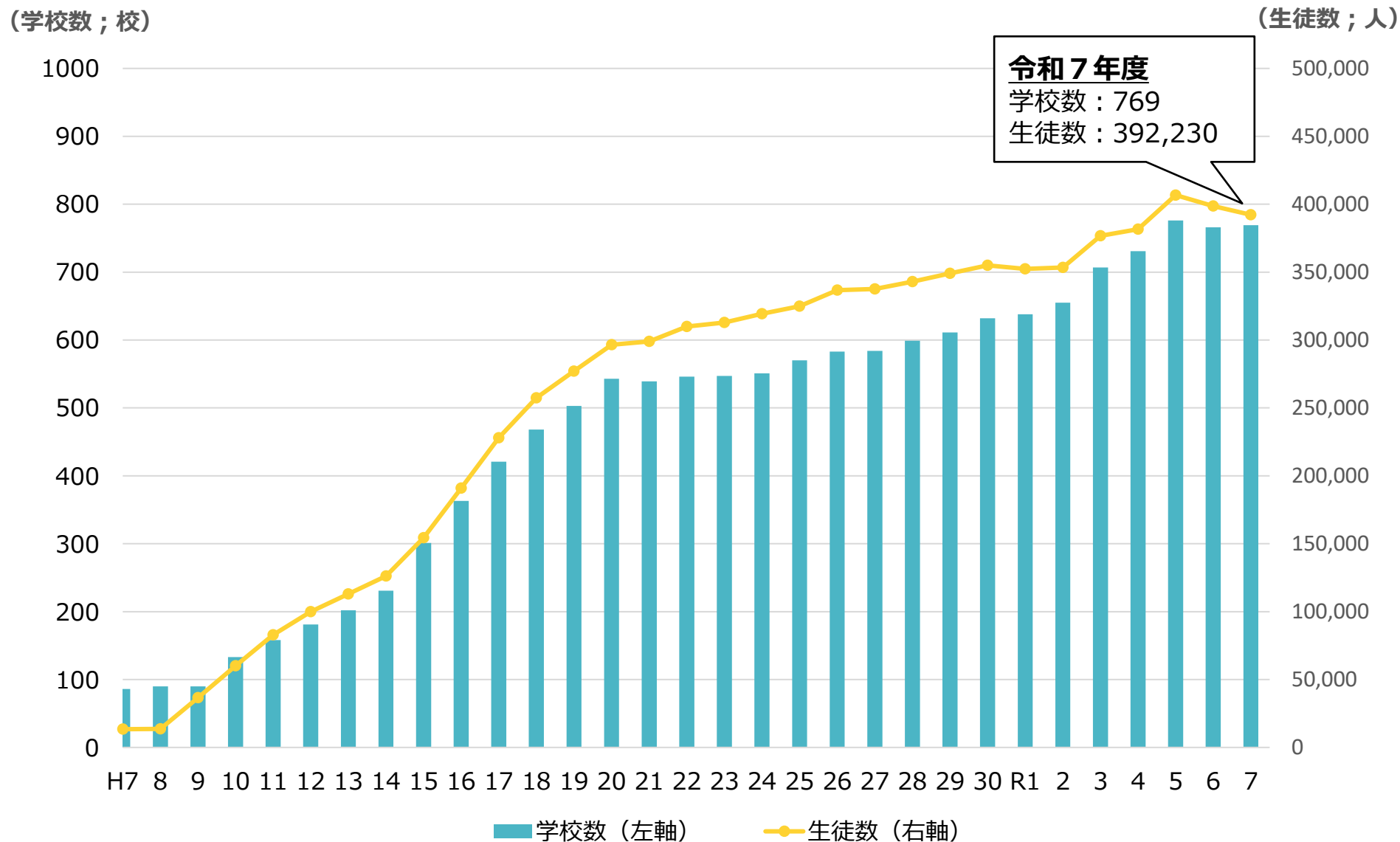


通信制課程の生徒数の推移



全日制のうち単位制による課程の学校数、生徒数の状況

- 学校基本調査によると、高等学校における全日制のうち単位制による課程の学校数については、令和7年度時点で769校。全日制高等学校4,590校のうち、約17%が単位制。

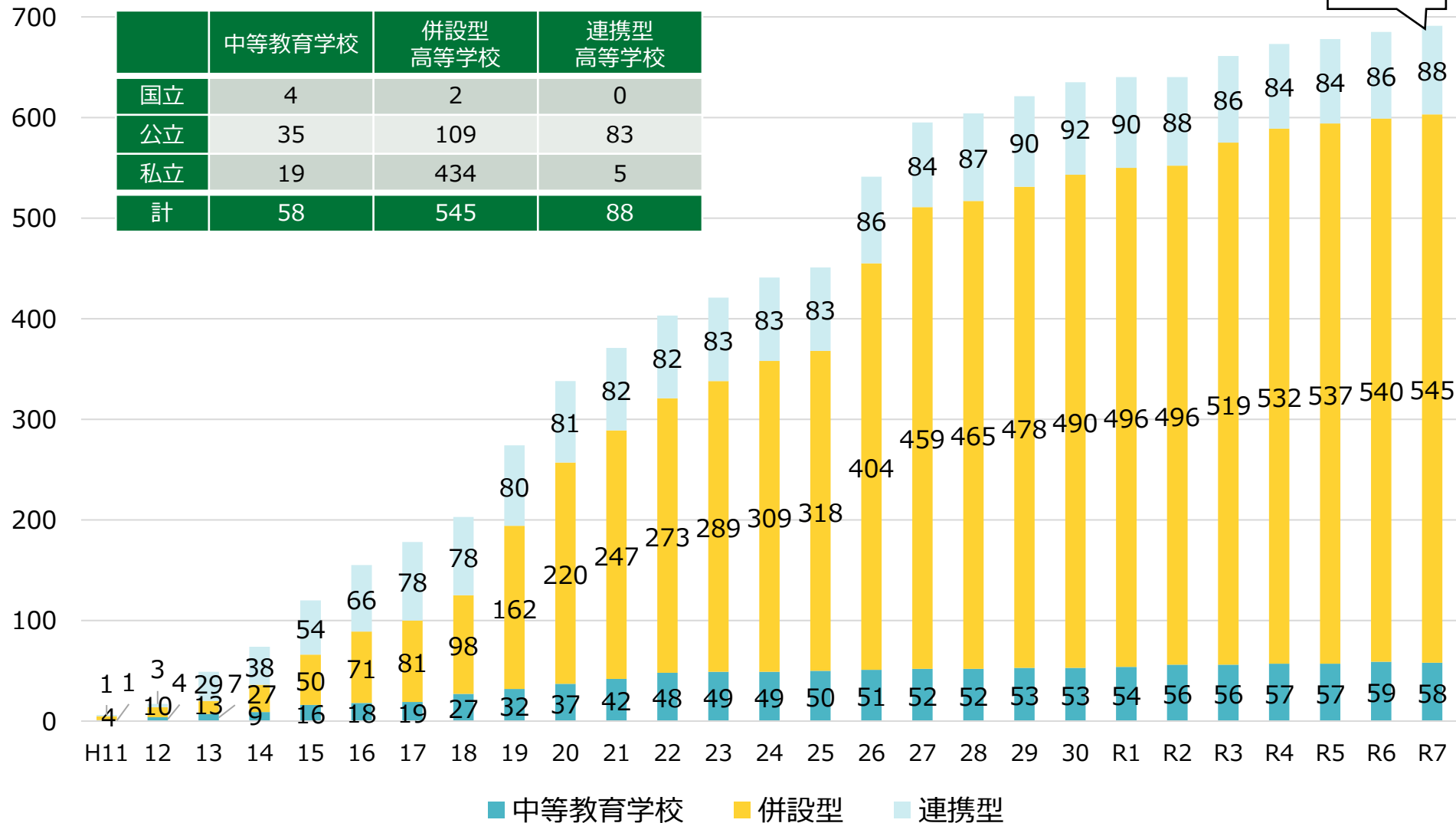


(出典) 文部科学省「学校基本調査」

中高一貫教育校数 [推移]

- 学校基本調査によると、中高一貫教育校については、令和 7 年度時点で691校。
中高一貫教育校制度を導入した平成11年から令和 7 年にかけて増加傾向にある。

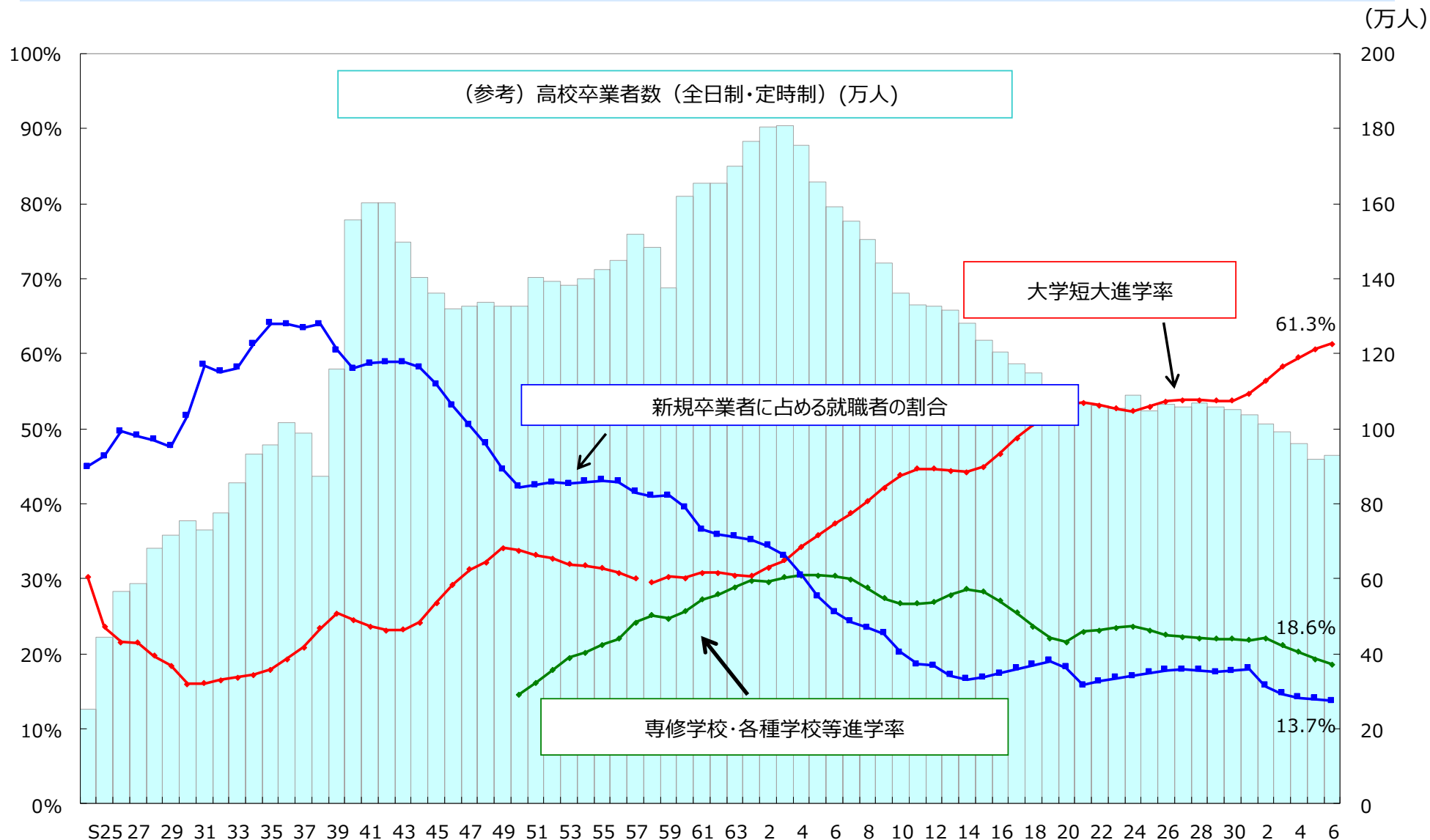
(令和 7 年度の設置状況)



(出典) 文部科学省「学校基本調査」

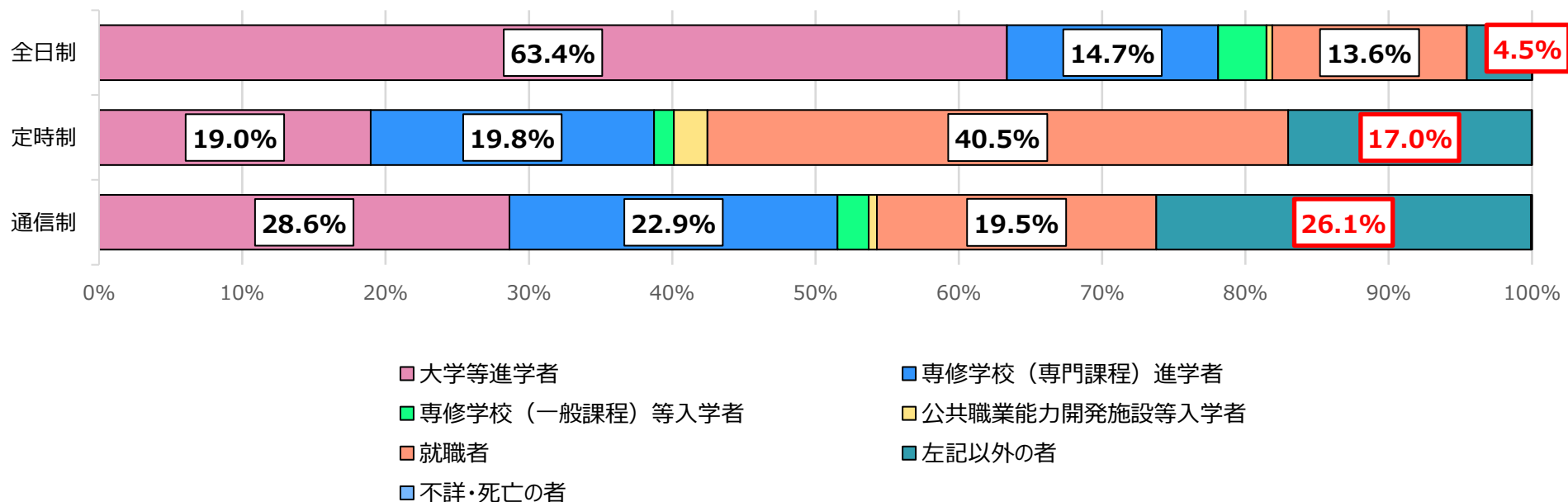
高校生の卒業後の進路状況（推移）

○ 令和7年度時点で、大学・短大進学者率は61.3%、新卒者に占める就職者の割合は13.7%。



高等学校（課程別）の卒業後の状況（令和6年度間）

- 高等学校の卒業後の状況について、令和7年5月1日現在、令和6年度間に卒業した者のうち、全日制課程では大学等進学者が63.4%、定時制課程では就職者が40.5%、通信制課程では大学等進学者が28.6%で最多となっている。
 なお、通信制課程では進路未決定者等が26.1%となっており、全日制・定時制に対して多い状況にある。



- (※1) 大学等進学者とは、大学（学部）、短期大学（本科）、大学・短期大学の通信教育部（正規の課程）及び放送大学（全科履修生）、大学・短期大学（別科）、高等学校（専攻科）及び特別支援学校高等部（専攻科）へ進学した者及び進学しかつ就職した者を示す。
- (※2) 専修学校（専門課程）進学者とは、専修学校の専門課程（高等学校卒業程度を入学資格とする課程で通常、専門学校と称する。）へ進学した者及び進学しかつ就職した者を示す。
- (※3) 専修学校（一般課程）等入学者とは、専修学校の一般課程及び高等課程又は各種学校（予備校等）に入学した者及び入学しかつ就職した者を示す。なお、各種学校への進学者は、正式な認可を受けている学校に進学した者に限る。
- (※4) 公共職業能力開発施設等入学者とは、公共職業能力開発施設等（看護師学校養成所、海技大学校及び水産大学校など学校教育法以外の法令に基づいて設置された教育訓練機関含む）に入学した者及び入学しかつ就職した者を示す。
- (※5) 就職者とは、上記の※1～4以外で就職した者の数を示す。なお、就職とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。
- (※6) 左記以外の者とは、家事手伝いをしている者、外国の学校に入学した者、上記の※1～5に該当しない者等を示す。
- (※7) 不詳・死亡の者とは、卒業者のうち、その年の5月1日までに死亡した者及び生死が不明の者を示す。